

新年度のスタートにあたって

古高町自治会長 高田 正司

全世界に新型コロナウイルスが拡大する中、令和2年度に向け、各班の班長さんをはじめ各種団体の体制も整うなか、新年度の自治会活動が始動しましたが、新型コロナウイルス感染防止のため、新役員、まちづくり推進員の顔合わせも中止させていただいたところです。本年度においても全ての町民が住み慣れた地域で住み続けられるよう、防災・防犯、交通安全、福祉、生活環境、神社関連、伝統文化の維持継承など広範多岐にわたっての活動に町民の皆様のご支援を得ながら、安全で安心に暮らせる「住みよいまち高古」に向けて人と人とのふれあい、出会いを大切にしながら今年一年間事業計画にもとづいて進めてまいります。町民の皆様のご支援、ご協力をよろしくお願い申し上げます。

新年度自治会活動始まる

自治会・各種団体長会議

例年、古高自治会活動のスタートとなる『自治会役員初顔合わせ会議』(4月4日予定)については、新型コロナウイルス感染拡大防止の為に中止とさせていただきました。ついで、4月19日(日)、『第一回各種団体長会議』を開催いたしました。本年度は、新型コロナウイルス感染拡大防止を目的に、例年のような会議形式では行わず、各団体長に会議資料をお渡しするやり方にかえさせていただきました。このような先行き不透明な状況ではありますが、本年度も、自治会と各種団体とが共に理解を深め、協力して、取り組んでまいりましょう。

第一回 班長協議会

4月18日(土)、『第一回班長協議会』を開催しました。本年度は、新型コロナウイルス感染拡大を危惧し、例年のような会議形式では行わず、自治会館にお見えになった新年度の班長さんに個別に配布物をお渡しし、隔月で担当いただくマナーパトロールなどについてご説明しました。班長の役割や機能については、各班ごとに引き継ぎを行っていただきたいですが、各班長は自治会の各行事に参画すると共に班内を掌握し、自治会との連絡、調整役を担っていただきます。各班長の皆さん、この一年間大変お世話になりますが、よろしくお願い致します。

令和2年度 自治会活動について

1) 防災対策

- ・自衛消防隊及び楽しい町古高みまわり隊の諸活動と訓練
- ・自主防災総合訓練の実施(10/25)
- ・防災機材の充実と操作方法の取得

2) 防犯、交通安全活動

- ・交通標識の整備と運転マナーの遵守活動
- ・盗難防止対策(「防犯当番」の札、巡回)と青少年の育成と補導
- ・防犯パトロールの実施
- ・迷惑駐車防止対策・騒音防止対策
- ・青少年心と心をつなぐあいさつ運動の実施
- ・交通安全コンクールの参加

3) 生活環境の整備

- ・河川道路の美化作業(7/19・11/22)
- ・地域用水機能増進事業の維持・管理(吉川川をまもる会)
- ・ゴミ集積所の管理と正しいゴミの出し方の励行
- ・不法ゴミ投棄の絶滅(パトロールの実施)
- ・人権問題の推進と啓発活動(年2回人権学習会開催)(7/11・11/14)
- ・マナーパトロールの実施

4) 伝統文化の維持管理と伝承

- ・選択無形文化財「古高鼓踊り」・「華勤請」・「古高俊太郎祭」等の維持・伝承活動

5) 大將軍神社関係

- ・大祭(5/4)・秋季例祭(11/23)・大晦日の集い(12/31)・元旦祭(1/1)・春季例祭(2/23)・勤学祭(3/14)開催

6) 老人と児童に関する福祉活動

- ・敬老会(9/21)・すこやかミニサロン(年3回)・ミニミニサロン・百歳体操の開催
- ・古高町子育てサロン(年10回)の開催

7) まちづくりふれあい市民活動

- ・親と子の広場の管理と活用
- ・まちづくり推進員の活動協力
- ・古高町ふれあいまつり(10/11)
- ・「高古報」の発行(年5回)

令和2年度の各種団体長に就任された方々をご紹介します。

神社委員 総代 代表 安藤 廣行

古高町住民にとっては神聖な祈りの場、心の安らぎを覚える所であり、子ども達には憩いの遊び場ともなっている大將軍神社。社伝には、およそ1000年前の正暦年間の創祀と伝えられていますが、約500年前の応仁の乱とその後の享受元年には、それぞれ兵火により焼失しています。

私は昨年度から初めての神社委員としてこの大將軍神社の関連諸行事や境内の清掃作業に携わっております。町内各班選出26名の神社委員と関係団体が協力して、例年「春の大祭」「秋季例祭」「すず払い」「元旦祭」「春季例祭」「勸学祭」の斎行を中心に活動しています。そして各神事の際には勝部神社の宮司さんに来て頂いています。

由緒あるこの神社が町民の皆様にとりまして、なくてはならない存在であり続けることを願い、微力ではありますが、伝統を継承するお役に立てれば幸いです。皆様のご協力を宜しくお願い申し上げます。

自衛消防隊 隊長 高田 輝雄

2020年度自衛消防隊は隊員52名で組織され、出火がおこった際、出火時から消防車が到着するまで初期消火につとめ鎮火後の後始末、周囲の警護にあたります。又、楽しい町古高見まわり隊との連携により、町内の火災発生予防と火災などの災害発生時に適切な対応が行える様、消火栓、消火器、防災機材の点検を行って参ります。

主な活動として、毎月第一日曜日に消火栓、消火器、防災機材の点検を行ったり、自主防災訓練の実施、年末の夜警等を計画しております。

隊員一同、団結して防災活動に取り組んで行きますので、自衛消防隊の活動に対して、御町内の皆様の御支援御協力を賜りますよう宜しくお願い致します。

まちづくり推進員 代表 篠原 雄也

平素はまちづくり推進に関してご理解ご協力を賜り誠にありがとうございます。

本年度代表を務めさせて頂く事になりました篠原です。どうぞ宜しくお願い致します。

新型コロナウイルス拡散防止措置の影響により、例年とは異なった形のスタートとなりましたが、「まちづくり推進」の活動を通して、古高の住民の皆様が安心して暮らせるまちづくりを目指し活動を行います。

「まちづくり推進」は住みよいまちを創造するため、「人権教育部会」「青少年育成部会」「市民活動部会」の3つの部会の活動を通し、地域の皆様の繋がり、連帯意識の向上に尽力できるよう、各部推進委員様と共に一年間頑張りたいと思いますので、皆様のご支援ご協力を宜しくお願い致します。

古高農業組合 組合長 高田 昌尚

今年度で組合長をさせていただいて3期目を迎えます。長となって初めて見えてくるものが多く、大変勉強をさせて頂いております。

現在の守山市は近畿中部の「住みよさランキング2019」で守山市が第2位となるなど安心度・利便度・快適度・富裕度共に高評価となっております。田舎過ぎず、都会過ぎず

ちょうど程よい環境が守山にはあるのです。

一方で、広大な土地開発は我々の先祖代々受け継がれてきた田畑の活用で生まれてきたもの。その所有者で構成されている組合員が田畑の減少と同時に組合員も減少し、組合行事、水利作業等が少人数での運営ならびに役員活動は非常に困難をきたしております。また組合員の高齢化と後継者問題等々課題は山積ですが、今年度も引き続き古高自治会と連携を図りつつ、ご指導をよろしくお願い致します。

古高水利組合 組合長 今井 和雄

当組合では農業用水の確保、大雨や集中豪雨等による河川の氾濫・水害回避の為に、古高町上流(幹線用水路)、および町内周辺河川(農業用水路)の維持管理を主業務としている。また、大祭、秋・春季例祭、元旦祭等の五穀豊穰の祈願や、報恩・感謝の為に氏神さんへの祭祀・祭礼の斎行に列席している。

元来、治山治水は自治会(旧称：地下)の管轄下にある。約25年前に当組合が創設され、農業用水関連業務が委嘱されたが、今も水利権は自治会に帰属する。

現在は古高農業組合員の数人で構成される水利委員と協働する中で、自治会とは分離独立して当該業務に専従している。

しかしながら古高町では加速度的に宅地化が進み、自作農家は消滅寸前である。現在では当組合活動は破綻に直面していて、農業組合と合わせ、組織の維持運営に苦慮している。

よって水利委員が不足し、用水期前の川浚え(川堀)作業にも支障が出てきた。こうした状況下において、小作委託農家にもご協力を願って窮状を凌いでいる。

町民の皆様方には我々の活動に、ご理解とご支援をお願い申し上げますと共に、河川の美化にもご協力の程お願いします。皆様と共にいつまでも美しい水辺と潤いのある緑の溢れる「ふるさと古高」のまちづくりに努めましょう。

民生委員・児童委員 代表 碓 敬子

民生委員・児童委員は厚生労働大臣から委嘱を受け、ボランティアとして「安心して住み続ける事の出来る地域社会づくり」のために活動しています。

子どもに関する事、障がい児・者に関する事、高齢者に関する事、心配ごと等を解決するためのご相談や支援に努めさせて頂いています。民生委員・児童委員には守秘義務がありますので、どうぞご安心ください。

古高町の民生委員・児童委員として、三上 寛司(南町)、高田 きみ江(西町)、梅景 美加(東町)、新野 茂(南町)、碓 敬子(コモン2班)の5名が地域で活動させて頂いておりますので、お気軽にお声かけ下さい。



地域安全指導員 浦林 肇

地域安全指導員は、守山学区の「地域ふれあい連絡会」に所属していて、他の団体と協力し合って、事故や災害の無い安全で安心して住めて、一生住みたいと思える町と、青少年の非行防止を目的として活動を行っています。

活動は「地域ふれあい連絡会」の計画に沿って、**町内・学区内での立番、及び定期的に巡回パトロールを行い、事故・災害・防犯・青少年の非行と、迷惑防止を目的に活動を行っています。**特に夏休みと冬休みの期間中は、特別に重点を置いて毎週一回、他の団体と協力して事故・非行防止と防犯パトロールを行っています。又、町内や学区内での祭り事には、他の団体と協力して警備・整理・巡回パトロールを行い安全活動も行っています。

町内には一人しかいないので、皆様のご協力とご指導を宜しくお願い致します。

少年補導委員 梅景 寛二

物部地区の少年補導委員は現在5名(幹事・副幹事・補導員3名)で活動を実施しています。毎月第2金曜日・19時から自転車で1時間30分かけて、巡回。物部小学校を起点にし、東は伊勢町・西は弥生の里。物部地区全域を巡回実施。また物部小学校・古高町のコンビニ・えんまどう公園・エルセンター・南中学校等、公共施設の巡回実施。活動推進目標として

①児童の登下校に於ける見守り活動の推進。

ちょっとしたミスで事故が発生することがありますので、特に横断歩道での事故撲滅に取り組んで行きます。

②児童との心と心をつなぐあいさつ運動。

(声かけ)の推進。

③薬物乱用防止教室の参加。

小学6年生を対象に教室が開かれています。薬物の恐ろしさを知ってもらう為、実施。

少年補導委員会はもちろん、その他の機関要請(自治会・守山会館関係)があれば、参加しています。

健康推進員 団長 高田佐知子

私たち健康推進員は日頃より「**私達の健康は私達の手で**」をスローガンに、自分はもちろん、地域住民の幅広い健康づくりを支援するため、健康づくりの5本柱「**栄養**」「**運動**」「**休養**」「**健診**」「**生きがい**」をもとに地域活動を展開しております。

自治会活動としては年3回のすこやかミニサロンの開催をし、旬の野菜を使い減塩に心がけた汁物作り、デザートでは糖分をひかえ季節にあったお年寄りに喜ばれるお菓子作りをします。月一回のふれあいカフェ、自主防災総合訓練でのおにぎり作りにも参加します。

守山市の活動としては各自が部会に所属し部会活動、養成講座、現任講習会で学んだ事を地域の皆さんに伝える機会を増やしていきたいと思っています。

福祉協力員 代表 中山貴美子

私たちの生活の場である身近な地域で誰もが安心して日々を送る事が出来る地域づくりをめざし、福祉協力員として活動しています。

主な活動としては、**年3回の「すこやかミニサロン」と年9回の「ミニミニサロン」を開催しています。**

「すこやかミニサロン」は自治会役員、民生委員・児童委員、

健康推進員の皆様の協力を得て70才以上の方を対象に食事会、お楽しみ会、体操などを行っています。

「ミニミニサロン」は百歳体操・のび体操をしたり、お茶会や歌を歌ったり楽しい時間を過ごしています。又、昨年度から始まりましたカフェサロンにも福祉部会の一員として活動しています。

今年度は中山 貴美子、西浦 多美子、西口 恵子、三上 ちづるの4名で活動させていただきます。1年間よろしく願い致します。

松寿会 会長 今井 和雄

町内の65歳以上の方々が、地域の人達と楽しく触れ合っていく団体で、設立以来、約55年を数えますが、時代変遷の中で活動内容や運営方法も徐々に変化しつつ今日に至っています。しかしながら、その基本理念は今尚、色褪せる事なく脈々と受け継がれています。

季節ごとの懇親会や高齢者の健康管理・交通安全講話などの啓発活動、保育園児との交流会に、有志によるスクールガード、県内研修会など、現役時代とは違った地域での役割や生き甲斐を見つけ、老後を澁澁と自立して生きよう活動してまいります。

現役引退後に、各々が新しく・楽しい仲間をつくり、豊かで充実した老後を自ら構築しましょう。一人でも多くのご入会を会員一同お待ちしております。

古高子ども会 会長 中津 晶子

日頃より、子ども会活動にご理解とご支援を頂き、ありがとうございます。

古高子ども会は、新1年生38名を迎え、4月現在、会員数は250名となりました。

主な行事として、5月の大將軍神社祭礼の参加、8月の地藏盆、秋のお楽しみ会、そして3月のお別れ会などです。

しかし今年度は、コロナウィルス感染拡大防止という観点から、5月の大將軍神社祭礼の参加が中止になり、例年行われていた行事が中止や延期になることがあると思います。このような状況でも、役員で案を出し合って1年を通して、子ども達が、さまざまな行事に積極的に参加し、地域の方々と関わりながら、楽しい思い出になるよう力を合わせて行きたいと思っておりますので、今後とも変わらぬご指導、ご協力をお願い申し上げます。

中年会 会長 高田千代次

中年会は、昭和58年に発足し、本年で37年目を迎えております。会員は、古高町在住の満45才から65才の方を対象に会員相互の親睦と交流を目的に運営しております。発足当時は、会員数が38名でありましたが、新規加入が少ないため、今年度は会員数25名となっております。

主な活動内容は、年2回の親睦会また自治会活動の人権学習会や交通安全啓発活動に参加をしております。年2回の親睦会では会員の皆様と和気あいあいと楽しい一時を過ごし、私自身もこの親睦会に参加することを楽しみにしておりました。しかし、最近の社会情勢の急激な変化により、こうした活動が円滑に運営できるか心配しておりますが、会員の皆様と楽しんでまいりたいと考えておりますのでどうぞよろしくお願い致します。

楽しい町古高みまわり隊 隊長 高田 秀城

平成27年に楽しい街古高みまわり隊が発足し今年で5年目を迎えます。隊員は現在20名で四班編成により月一回自転車で古高町内のみまわりを実施しています。主たる目的は防犯・安全・安心・地域の活性化に繋がり古高町に住んでよかったなと少しでも思っていたら町づくりに地道ながら隊員一同頑張っているところです。又、隊員同志がお互いの健康や趣味、日常生活の話題等楽しく交流を語っています。尚、私共隊員の高齢化も有り年齢・性別に関係なく幅広く隊員の募集を致しており隊員一同皆様のご入隊を心よりお待ちしております。連絡先は自治会事務所まで。

古高墓地管理組合 組合長 高田二三雄

古高墓地管理組合は、町内在住または古高に有縁の方で、古高共同墓地に墓地を持っておられる方々で組織されている団体です。

先祖の霊が安らかに永眠できるように、墓地の環境を整備するとともに墓地の管理を目的としております。

古高共同墓地は、現在約270区画・248戸の方々が使用、管理されています。

管理組合では、墓地及び周辺の環境の整備を図り、町内・地域・有縁の皆さまに気持ちよくお参りいただけるよう、日々環境の保全と清掃活動を中心に墓地管理に努めています。

特に墓参りの多いお彼岸・お盆・お正月の前(3月・8月・12月)には、一斉清掃を行い、役員と町内を数ブロックに分けて、墓地及び周辺の刈り込みや除草また共用部分の整理と清掃を行っております。

これからも、墓地の秀麗な精緻の状態を目指し、維持・管理に努めて参りますので、皆さまのご理解とご協力をお願いいたします。

古高鼓踊り保存会 会長 中島 正一

「伝統文化の鼓躍りを次世代へ」

古高鼓踊りは、古来早魃の時に雨乞いを祈願する時や、慈雨に恵まれた時にお礼参りをする際に大將軍神社に奉納する踊りです。この踊りは音頭取り・太鼓打ち・ごんべ打扇、踊り子さん達で構成され一体となって踊られる姿は神聖なものがあります。古高鼓踊りの奉納時には町民挙ってご参加をお願い致します。小生たるものが大役を預かり皆さまのご指導、ご協力をよろしくお願いいたします。

赤十字奉仕団 班長 高田 順子

日頃は、赤十字奉仕団へのご支援とご協力を頂き、ありがとうございます。自治会の主な行事としましては、敬老会のお手伝い・秋の自主防災訓練時の炊出し・公民館の清掃・座布団カバーの清掃等を行っております。

一方学区の行事では、献血の呼びかけ・清掃奉仕・泊2日の研修旅行等に参加してお互いの団員の親睦を深めております。

一昨年から、プルタブ(缶のジュースやコーヒー・缶ビールなどの開け口の金具)を集めさせて頂いております。800キロになりますと、車イス1台寄付することが出来ます。その回収箱をサロン前に設置しております。

現在、一緒に活動して頂ける(男性・女性・準)会員を募集しておりますので、是非ひと声おかけ下さい。今後も、皆さまのご協力をよろしくお願いいたします。

守山南中学校PTA 地域委員長 山村さおり

守山南中学校PTAの活動としまして、生徒と共に、8月は水辺の観察会・まちづくり推進委員の方と一緒に交通安全コンクールに参加、10月は古高ふれあいまつり・自主防災総合訓練に参加させていただきます。

日頃、地域の皆様との交流が少なくなっている中学生に、少しでも古高町の一員である自覚を持ってもらえるような活動をしていきたいと思っています。

各行事など、わからない事も多く、不備なところもあるかもしれませんが、ご指導頂きながら頑張りたいと思います。一年間よろしくお願いいたします。

守山市消防団 代表 片岡 芳規

平素は守山市消防団の活動に対し、ご理解ご尽力を賜り厚く御礼を申し上げます。今年に入ってから新型コロナウイルスで大変な事になっていますが、皆さん変わらないですか。今現在は緊急事態宣言の元に不要不急となっています。何事に置いても延期・自粛・中止!となり我々消防団の活動もすごく省略されており訓練も少数で行い間々ならない状況です。こんな時に地震災害が起きないでくれよ!と思うのですがそれは別問題。

近年言われております何時起こるか分からない『琵琶湖西岸断層帯地震』の警戒も益々上がって来ております。

備えあれば憂い無し!と言う言葉もございます。

『自分たちの町は自分たちで守る!』という防災意識の中でこれからの取り組みや訓練が変わってくると思います。10月には古高町の防災訓練がございます。地域を上げて意識を高めて行きましょう。

最後になりますが、皆さんで力を合わせてこの先はコロナピンチを乗り越えて行きましょう。

子ども安全リーダー 高田 栄

小中学生の通学に利用する道路や、子どもが日常的に利用する公園などで発生する声かけ事案などから、子どもを犯罪から守る活動を行う警察署長が委嘱する団体です。

主な活動は

- ・通学路の安全パトロール
- ・守山野洲交通安全コンクールの参加
- ・「自転車マナーアップ」啓発活動の参加
- ・学区内夏季冬季巡回パトロール など、

普段から防犯意識を持って子どもに気を配って戴き、これからも皆様のご協力をお願い致します。

古川川をまもる会 会長 中島 正一

水辺に親しみ・心やすらぐ吉川川に!!

吉川川植生景観水路として水と緑に囲まれ、水生植物のカキツバタ、ショウブ、セキショウ、カラー等を植栽され魚が群れをなして泳ぎ水生昆虫等が棲み、子どもたちが川に入り魚を捕り川遊び等で、自然体験ができる場となっております。又ホタルが飛び交う吉川川になればと思います。会員当番制で毎月1回植栽の草取り、川のゴミ拾い等の維持管理活動を行っております。自治会のまちづくりに活かすために、地域の安全性、利便性、親水性を高めやすらぎに満ちた川づくりを目指して進めてまいります。

古高町皆様のご支援、ご協力をよろしくお願いいたします。

大將軍神社 春の大祭

大將軍神社 春の大祭

神社委員 総代表 安藤 廣行

今年の大祭は過去に例を見ない国難とでも言うべき状況下での実施となりました。3月に入ると新型コロナウイルス感染拡大の影響で、自治会においても各種会合や行事が相次ぎ中止、延期、縮小となりました。大祭については、まず準備会合の人数を少なくし、実施計画の作成にあたって

自治会とも相談しながら「御神輿巡行はしない」「来賓と神社委員の人数を絞り込む」「直会はしない」ことで規模を極端に縮小し、境内で神事のみを行うこととしました。

当日午前中の直前準備は、時折小雨のぱらつく空模様を気にしながらでしたが、式典の始まる頃には陽差しも出てきました。

祭りの最大の見せ場となる御神輿巡行は出来ませんでした。自治会3役、北年寄代表、松寿会会長、神社委員総代（6名）の参列のもと、宮本宮司様により厳粛に斎行されました。この上は新型コロナウイルス感染が一日も早く終息することを願うばかりです。



〔祭礼団の皆様〕



令和2年度 公民館・サロン等の清掃当番表

各団体の皆様のご協力をお願いします。

公民館・サロン清掃当番

（清掃時間は、いずれも午前8時30分より）

4月26日（日） 中年会	10月4日（日） 農業組合
5月2日（土） 松寿会	11月8日（日） まちづくり
6月7日（日） 神社委員	12月5日（土） 赤十字奉仕団
7月 松寿会	1月9日（土） 自治会（班長）
7月25日（土） 子ども会	2月7日（日） 子ども会
9月6日（日） 一心会	3月6日（土） 赤十字奉仕団

「親と子の広場」の草取り・清掃

4月11日（土） 子ども会←中止
7月19日（日） 自治会指定班（美化作業日）

公民館・サロン・倉庫等の周辺の草取り

11月22日（日） 自治会指定班（美化作業日）

尚、7月（子ども会）・1月（班長）についてはコモン集会所の清掃を含む

◎上記日時で都合のつかない団体は変更日を報告してください。

◎清掃場所は、公民館・コモン集会所共に1・2階、調理室、トイレ、窓、板間の拭き掃除等、サロンについては、内トイレと外トイレもお願いします。

◎親と子の広場は、外周の草取りもお願いいたします。



令和2年度 古高町自治会役員一覧表

自治会館・ふれあいサロン
(電話：582-8448)

(敬称略)

自治会長：高田 正司		副会長(会長代)：鈴木 繁宏		副会長(経理)：大橋 功夫	
団 体 名	氏 名				
大 将 軍 神 社	総代代表：安藤 廣行 副代表：今井 昭治 会計：高田 博幸				
ま ち づ く り 推 進 員	代表：篠原 雄也 副代表：鶴口 公昭 副代表：島田 強志 会計：山田 敦子				
自 衛 消 防 隊	隊長：高田 輝雄 副隊長：瀬戸山富和 副隊長：山口 文恵				
楽しい町古高 みまわり隊	隊長：高田 秀城 副隊長：浦林 肇				
農 業 組 合	組合長：高田 昌尚 副組合長：今井 和雄 会計：高田 昌彦				
水 利 組 合	組合長：今井 和雄				
民 生 委 員・ 児 童 委 員	碓 敬子 三上 寛司 高田きみ江 梅景 美加 新野 茂				
地 域 安 全 指 導 員	浦林 肇				
少年補導(委)員	梅景 寛二				
子 ど も 安 全 リ ー ダ ー	高田 栄				
健 康 推 進 員	代表：高田佐知子 会計：亀口 恵理 中井 幸子 新野 史子				
福 祉 協 力 員	代表：中山貴美子 会計：西浦多美子 三上ちづる 西口 恵子				
松 寿 会	会長：今井 和雄 副会長：梅景 和男				
子 ど も 会	会長：中津 晶子 副会長：中村 良子 副会長：築瀬 純子 地域委員長：占部 絢子 会計：梅景 理絵 環境整備委員：片山 久美 常任委員：井上 静香 守山学区連合会：松山 瑠美				
中 年 会	会長：高田千代次 副会長：高田二三男 会計：新野 猛				
一 心 会	会長：新野 孝浩 副会長：高田 達也				
鼓 踊 保 存 会	会長：中島 正一 副会長：三上 寛司 会計：中井 満水				
墓地管理組合	組合長：高田二三雄 副組合長：里内 睦美 会計：新野 猛				
赤十字奉仕団	班長：高田 順子 副班長：高田 泰子				
守山南中学校 P T A	地域委員長：山村さおり 安全部：鈴木由己子				
守山市消防団	部長：片岡 芳規 班長：高田 達也				
吉 川 川 を ま も る 会	会長：中島 正一 副会長：高田 秀城 副会長：高田 博幸				
古高町ふれあいま つり実行委員会	委員長： 副委員長： 副委員長： 会計：				

令和2年度 古高町班長・代議員の方々

(敬称略)

	班 名	班長名	代議員名	代議員名	代議員名
1	東	梅 景 達 也	梅 景 和 照	高 田 征 右	高 山 雅 一
2	西	高 田 昌 彦	高 田 義 孝	梅 景 幸 一	
3	中 東	小 林 健 二	三 上 政 幸	奥 村 真 之	柳 内 啓 助
4	中 西	高 畠 謙 治	小 井 毅 浩	井 上 正 司	
5	南	新 野 猛	三 上 龍 夫	大 野 明 彦	
6	野々田	高 岡 敦 司	小 島 徳 夫	長 島 浩 二	
7	大 海	佐 村 晋	原 田 和 人	中 釜 智 宏	大 西 孝 史
8	ナコソ	松 村 圭	中 尾 喜 浩	中 村 健 二	西 口 浩 司
9	東門前	大 西 靖 子	横 江 勝 久	山 本 博 子	
10	住宅東	奥 野 良 廣	狩 野 節 江		
11	住宅南	北 口 雄 生	寺 田 麻 理	川 原 容 子	
12	円 前	鳥 居 芳 雄	松 尾 世 理 子	塩 塚 伸 之	庵 原 敬 二
13	小 辻	杉 野 泰 三	榎 一 人	須 賀 弘	
14	桜	瓜 谷 直 樹	大 橋 基 弘	高 田 新 二	梅 景 重 利
15	八反田	大 野 秋 次	辻 井 弘 之	奥 野 博 也	
16	西 野	山 中 隆 生	山 田 豪	亀 山 昇 平	居 川 勲 史
17	押 事	富 田 繁 行	河 崎 清 和	川 井 敬 介	北 川 昌 宏
18	石橋北	岡 崎 文 和	熊 谷 健 一 郎	高 田 富 子	植 木 健
19	石橋南	山 村 清 二	川 道 厚 志	上 原 徳 男	福 原 達 也
20	下尾中	浦 野 頼 行	上 野 隆 三		
21	グローバル守山	奥 野 博 隆	浦 谷 考 司		
22	コモンシティ1班	仲 谷 文 夫	西 堀 浩 子	中 村 高 徳	植 田 真 理 子
23	コモンシティ2班	田 中 常 夫	真 鍋 義 昭	加 納 邦 夫	吉 川 靖
24	コモンシティ3班	小 形 稔	片 平 雅 文	近 松 祥 三	丸 茂 俊 彦
25	コモンシティ4班	天 谷 稔	高 田 利 則	湯 浅 雅 也	中 川 浩 二
26	ガーデンビル守山	上 坂 康 晴	小 川 伸 明	山 田 充	
27	塚 越	藤 原 善 行	大 西 智 美	新 庄 隆 司	中 島 雅 英
28	釘 貫	石 川 武 治	秋 間 大 一 郎		

ご寄付へのお礼とお知らせ

毎年、古高自治会活動へのご援助として、暖かいご支援をいただいております株式会社モリヤマスポーツ様ならびに同社代表取締役 相原満雄様より、本年度もそれぞれ10万円ずつのご寄付を頂戴いたしました。新型コロナウイルスのたいへんな時期にもかかわらず、何とお礼を申し上げてよいのやら、ここに心から御礼を申し上げますとともに、町民の皆さまにご報告させていただきます。『モリスポさん』の愛称とともに地元のみならず、県内外から親しまれているモリヤマスポーツ様の益々のご繁栄を心よりご祈念申し上げます。

[5月～7月]

行事予定

5月16日(土)	代議員会	6月7日(日)	春の花苗配布
5月17日(日)	自衛消防隊訓練	7月4日(土)	第2回班長協議会
5月17日(日)	文化体育委員会	7月11日(土)	第1回人権学習会
6月3日(水)	松寿会老幼交流(中止)	7月19日(日)	河川愛護作業
6月6日(土)	第1回すこやかミニサロン(中止)		

◆住居入り(敬称略)



4月	山根千佳子(タナベマンション101)	4月	西村 拓郎(西町)
4月	石原 光(南町)		

編集後記

新緑の候、古高町民の皆様にはいかがお過ごしでしょうか。本年は年初にお隣、中国湖北省武漢市で新型コロナウイルスによる肺炎が発生しているという報道があったかと思うと、わずか数ヶ月でまたたく間に全世界に感染が拡大し、とどまるところが未だ見えない情勢です。古高自治会でも密閉、密集、密接の3密を避け、人と人との接触を極力抑制するため、前年度末の勸学祭を取りやめ、自治会定期総会を、集会方式から書類審査方式に代えさせていただきました。新年度のスタートに当たったの定例の会議も集会方式をやめ、書類の手渡し方式とし、皆様楽しみにしていらした5月4日の大將軍神社 春の大祭も神事のみ斎行し、御神輿の巡行は取りやめといたしました。新型コロナウイルス感染拡大の動向については今後も注視を続けながら、私たちの健康、生命の安心安全を最優先に互いに相手の安心安全を確保するように最大の注意を払うようにいたしましょう。

鈴木 繁宏

編集委員

※広報担当班長につきましては、新型コロナ感染リスク終息後あらためて着任いただきます。

鈴木 繁宏(自治会副会長)